

# 岡山県の景気観測調査

(平成20年4～6月期実績)

平成20年7月25日

岡山県商工会議所連合会

1. 調査方法 FAXによるアンケート
2. 調査内容 景況のほか、生産額・売上額など10項目  
①平成20年4～6月期を前年同期と比較  
②平成20年7～9月期の先行き見通しを平成20年4～6月期と比較
3. 調査時期 6月下旬
4. 調査対象 県下商工会議所会員企業624社
5. 有効回答数 601社 (回収率96.3%)  

製造業	205社	食料品35社	繊維関連36社	紙・印刷・出版23社
		機械金属31社	電気・精密機械16社	鉱業・窯業・土石13社
		輸送用機械器具16社	その他35社	
建設業	89社			
卸売業	89社			
小売業	114社			
サービス業	104社			
6. 調査開始時期 平成10年12月
7. DI(デフュージョン・インデックス)方式  
DIは各調査項目について判断の状況を示す。  
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。  
 $DI = (\text{増加・好転など「良い」の回答割合}) - (\text{減少・悪化など「悪い」の回答割合})$
8. 問い合わせ先 岡山商工会議所 企画広報部  
TEL (086) 232-2262

## 平成20年4～6月期「景況概要」

景況全体では、1～3月期に比べマイナス幅が拡大。昨年1～3月期以降5期連続で下降傾向となり、平成14年1～3月期以来の低水準となっている。原材料・商品仕入価格D Iはマイナス幅を大幅に拡大し4期連続で最悪値を更新。製品・商品販売価格D Iがプラス幅を拡大するものの、採算(収益)D Iは引き続きマイナス幅を拡大している。

### 1. 景況

総合D I (好転－悪化) は▲36.7と1～3月期に比べ6.4ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、小売業でマイナス幅が縮小したが、製造業、建設業、卸売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

### 2. 生産額・売上額

総合D I (増加－減少) は▲24.0と1～3月期に比べ6.3ポイントマイナス幅が拡大した。全ての業種でマイナス幅が拡大した。

### 3. 受注額

総合D I (増加－減少) は▲26.2と1～3月期に比べ9.0ポイントマイナス幅が拡大した。製造業、建設業ともにマイナス幅が拡大した。

### 4. 原材料・商品仕入価格

総合D I (下降－上昇) は▲59.4と1～3月期に比べ10.2ポイントマイナス幅が拡大した。全ての業種でマイナス幅が拡大した。

### 5. 製品・商品販売価格

総合D I (上昇－下降) は9.4と1～3月期に比べ3.3ポイントプラス幅が拡大した。製造業、卸売業でプラス幅が拡大し、サービス業でマイナスからプラスへと転じた。しかし、小売業ではプラス幅が縮小した。

### 6. 製品在庫・商品在庫

総合D I (減少－増加) は3.8と1～3月期に比べ2.2ポイントプラス幅が縮小した。製造業、サービス業でプラス幅を拡大したが、卸売業、小売業ではプラス幅が縮小した。

### 7. 資金繰り

総合D I (好転－悪化) は▲29.0と1～3月期に比べ4.9ポイントマイナス幅が拡大した。サービス業でマイナス幅が縮小したが、製造業、建設業、卸売業、小売業ではマイナス幅が拡大した。

### 8. 採算(収益)

総合D I (好転－悪化) は▲46.1と1～3月期に比べ6.4ポイントマイナス幅が拡大した。全ての業種でマイナス幅が拡大した。

### 9. 従業員(常用)

総合D I (不足－過剰) は▲0.5と1～3月期に比べ5.4ポイント悪化しプラスからマイナスとなった。卸売業でプラス幅が拡大した。しかし、小売業、サービス業ではプラス幅が縮小し、製造業でプラスからマイナスとなり、建設業でマイナス幅が拡大した。

### 10. 従業員(臨時)

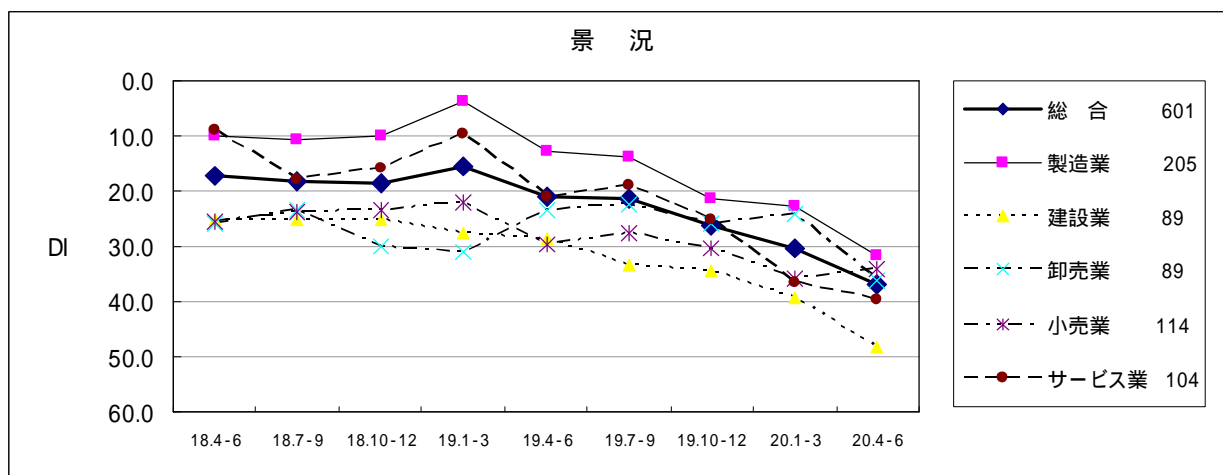
総合D I (不足－過剰) は7.4と1～3月期に比べ4.9ポイントプラス幅が縮小した。建設業でわずかにマイナス幅が縮小したが、製造業、卸売業、小売業、サービス業でプラス幅が縮小した。

# 1. 景況

## (1) 全体

総合DI（好転－悪化）は▲36.7と1～3月期に比べ6.4ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、小売業でマイナス幅が縮小したが、製造業、建設業、卸売業、サービス業でマイナス幅が拡大した。

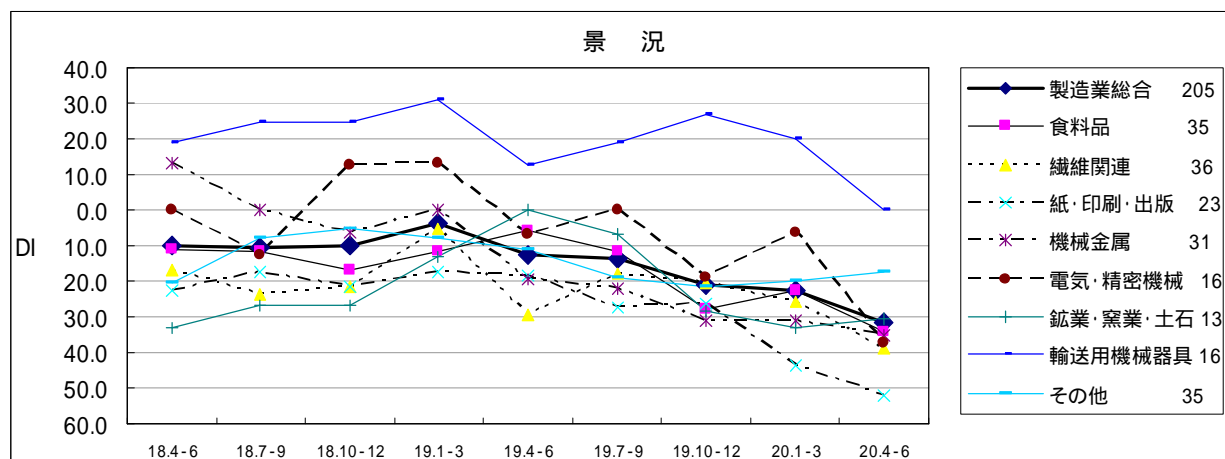
平成20年7～9月期の先行き見通し総合DIは▲33.8（前回調査時の先行き見通し総合DI 29.1）となり、マイナス幅が拡大する見通し。



景況	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12	20.1-3	20.4-6
総合 601	17.3	18.3	18.7	15.6	21.2	21.3	26.2	30.3	36.7
製造業 205	10.1	10.6	10.1	3.8	12.7	13.7	21.2	22.9	31.7
建設業 89	25.0	25.0	25.3	27.5	28.7	33.3	34.5	39.3	48.3
卸売業 89	25.8	23.3	30.0	31.0	23.6	22.5	25.8	24.1	36.4
小売業 114	25.7	23.7	23.3	21.9	29.7	27.6	30.4	36.0	34.2
サービス業 104	8.8	17.8	15.8	9.8	21.0	18.8	25.0	36.6	39.8

## (2) 製造業の内訳

鉱業・窯業・土石、その他でマイナス幅が縮小した。しかし、輸送用機械器具ではプラスからプラスマイナスゼロとなり、食料品、繊維関連、紙・印刷・出版、機械金属、電気・精密機械ではマイナス幅が拡大した。



景況	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12	20.1-3	20.4-6
製造業総合 205	10.1	10.6	10.1	3.8	12.7	13.7	21.2	22.9	31.7
食料品 35	11.1	11.4	16.7	11.8	5.6	11.4	27.8	22.9	34.3
繊維関連 36	16.7	23.8	21.4	5.0	29.3	17.9	20.5	25.6	38.9
紙・印刷・出版 23	22.7	17.4	21.7	17.4	18.2	27.3	26.1	43.5	52.2
機械金属 31	12.9	0.0	6.5	0.0	19.4	21.9	31.3	31.3	35.5
電気・精密機械 16	0.0	12.5	12.5	13.3	6.7	0.0	18.8	6.3	37.5
鉱業・窯業・土石 13	33.3	26.7	26.7	13.3	0.0	6.7	28.6	33.3	30.8
輸送用機械器具 16	18.8	25.0	25.0	31.3	12.5	18.8	26.7	20.0	0.0
その他 35	20.5	7.9	5.1	7.7	10.8	18.9	21.6	20.0	17.1

## <参考>地区別

倉敷、新見においてマイナス幅が縮小したが、岡山、玉島、児島、津山、玉野、笠岡、井原、備前、高梁、総社においてマイナス幅が拡大。

(注) 平成19年4月1日付けで岡山商工会議所と西大寺商工会議所が合併したことにもない、旧岡山分および旧西大寺分のデータを統合し、岡山分として掲載。当面はデータ比較のため、旧岡山分も併記しています。

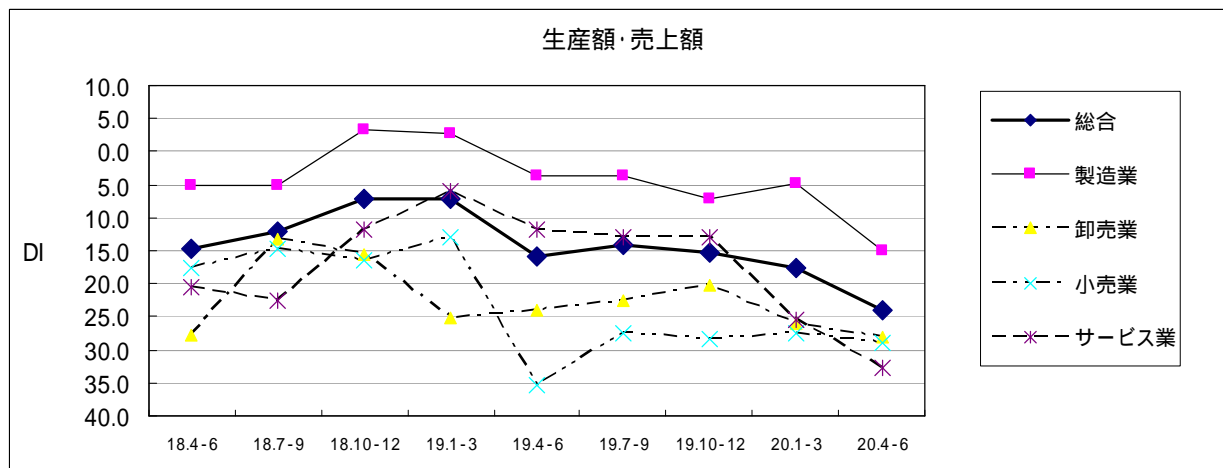
景況(地区別)	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12	20.1-3	20.4-6
岡山(144)					9.6	8.2	10.3	12.2	16.0
旧岡山(114)	3.4	9.9	13.8	2.6	12.1	10.3	12.9	15.3	20.2
倉敷(82)	8.6	8.6	6.1	3.8	11.3	22.0	24.4	35.4	31.3
玉島(35)	13.2	10.5	13.2	17.1	23.5	11.4	37.1	25.7	28.6
児島(60)	25.0	21.7	23.3	15.0	25.0	28.3	28.3	33.3	38.3
津山(55)	41.1	26.4	34.5	31.5	41.8	32.7	44.4	47.2	61.8
玉野(36)	15.0	15.0	2.5	7.7	10.3	15.4	18.9	14.3	19.4
笠岡(40)	20.5	35.9	25.0	27.5	22.5	20.0	25.0	42.5	50.0
井原(30)	33.3	20.0	36.7	30.0	26.7	30.0	23.3	20.0	53.3
備前(30)	20.0	16.7	20.0	23.3	44.8	30.0	50.0	36.7	43.3
高梁(30)	20.0	40.0	30.0	23.3	43.3	40.0	36.7	46.7	60.0
総社(30)	24.1	33.3	33.3	27.6	11.5	10.3	23.3	31.0	50.0
新見(29)	28.1	29.0	28.6	36.7	25.8	44.8	41.4	65.5	55.2

## 2. 生産額・売上額

### (1) 全体

総合DI (増加-減少) は▲24.0と1～3月期に比べ6.3ポイントマイナス幅が拡大した。  
業種別では、全ての業種でマイナス幅が拡大した。

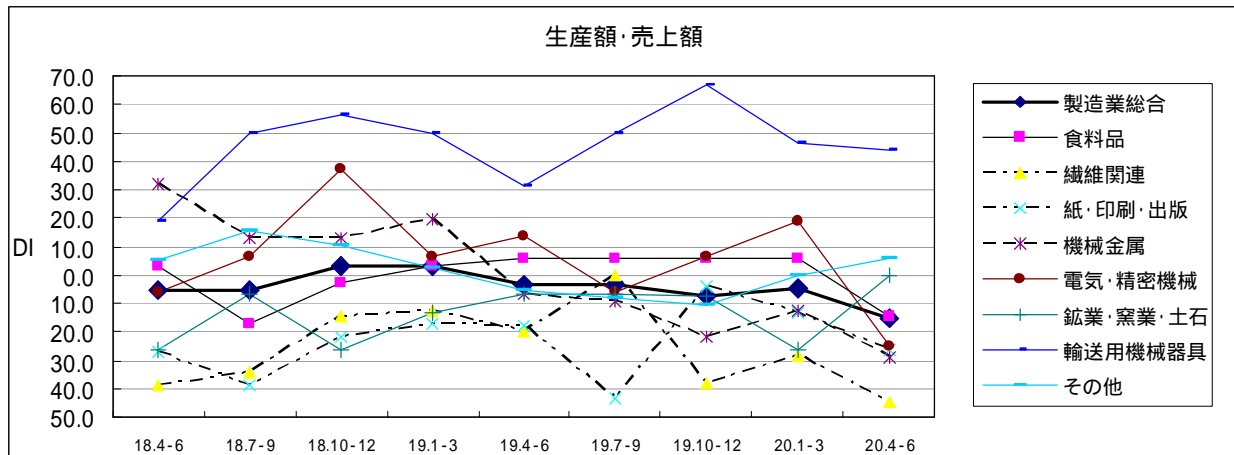
平成20年7～9月期の先行き見通し総合DIは 23.0 (前回 18.9) となり、マイナス幅が拡大する見通し。



生産額・売上額	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12	20.1-3	20.4-6
総合	14.8	12.1	7.2	7.1	15.8	14.1	15.3	17.7	24.0
製造業	5.1	5.1	3.2	2.8	3.8	3.8	7.1	4.8	15.1
卸売業	27.8	13.3	15.6	25.3	23.9	22.5	20.2	26.1	28.1
小売業	17.5	14.8	16.4	13.0	35.4	27.6	28.4	27.6	28.9
サービス業	20.6	22.5	11.9	5.9	11.9	12.9	13.0	25.5	32.7

## (2) 製造業の内訳

その他でプラスマイナスゼロからプラスとなり、鉱業・窯業・土石でマイナスからプラスマイナスゼロとなった。しかし、輸送用機械器具でプラス幅が縮小し、食料品、電気・精密機械でプラスからマイナスとなり、繊維関連、紙・印刷・出版、機械金属でマイナス幅が拡大した。



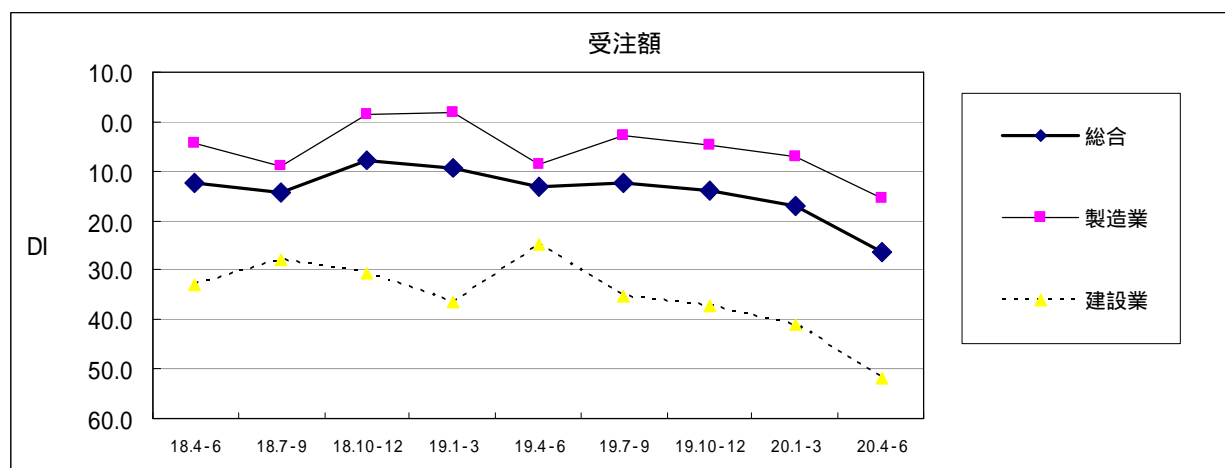
生産額・売上額	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12	20.1-3	20.4-6
<b>製造業総合</b>	<b>5.1</b>	<b>5.1</b>	<b>3.2</b>	<b>2.8</b>	<b>3.8</b>	<b>3.8</b>	<b>7.1</b>	<b>4.8</b>	<b>15.1</b>
食料品	2.9	17.1	2.8	2.9	5.6	5.7	5.6	5.7	14.3
繊維関連	39.0	34.1	14.3	12.5	19.5	0.0	38.5	28.2	44.4
紙・印刷・出版	27.3	39.1	21.7	17.4	18.2	43.5	4.3	13.0	26.1
機械金属	32.3	12.9	12.9	19.4	6.5	9.4	21.9	12.9	29.0
電気・精密機械	6.3	6.3	37.5	6.7	13.3	6.3	6.3	18.8	25.0
鉱業・窯業・土石	26.7	6.7	26.7	13.3	6.7	6.7	7.1	26.7	0.0
輸送用機械器具	18.8	50.0	56.3	50.0	31.3	50.0	66.7	46.7	43.8
その他	5.1	15.8	10.3	2.6	5.4	8.1	10.8	0.0	5.7

### 3. 受注額

#### (1) 全体

総合DI（増加－減少）は▲26.2と1～3月期に比べ9.0ポイントマイナス幅が拡大した。  
業種別では、製造業、建設業ともにマイナス幅が拡大した。

平成20年7～9月期の先行き見通し総合DIは 22.4（前回 18.5）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

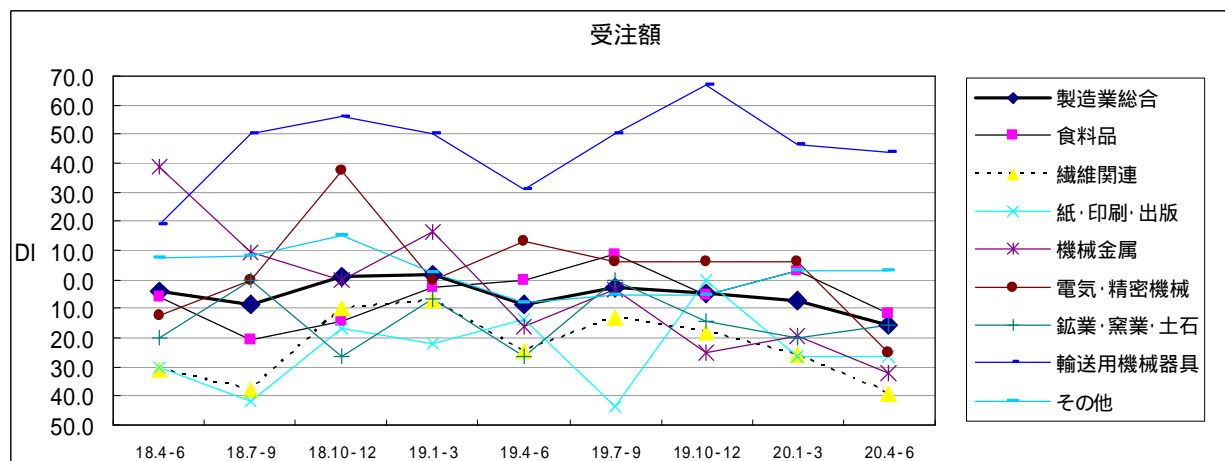


受注額	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12	20.1-3	20.4-6
総合	12.5	14.4	7.8	9.3	13.0	12.3	13.9	17.2	26.2
製造業	4.1	8.8	1.4	1.9	8.5	2.8	4.7	7.2	15.6
建設業	33.0	28.1	30.7	36.4	24.7	35.2	37.3	40.9	51.8



## (2) 製造業の内訳

鉱業・窯業・土石ではマイナス幅が縮小し、その他ではプラスで横ばい、紙・印刷・出版ではマイナスで横ばいであった。しかし、輸送用機械器具でプラス幅が縮小し、食料品、電気・精密機械でプラスからマイナスとなり、繊維関連、機械金属でマイナス幅が拡大した。



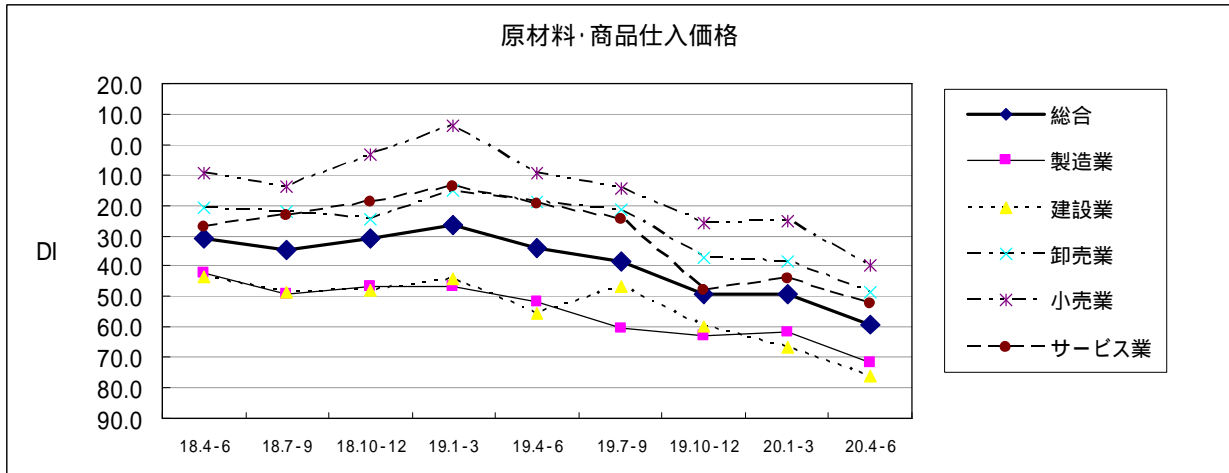
受注額	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12	20.1-3	20.4-6
製造業総合	4.1	8.8	1.4	1.9	8.5	2.8	4.7	7.2	15.6
食料品	5.7	20.6	14.3	2.9	0.0	8.6	5.6	2.9	11.4
繊維関連	31.0	38.1	9.5	7.5	24.4	12.8	17.9	25.6	38.9
紙・印刷・出版	30.4	41.7	16.7	21.7	13.6	43.5	0.0	26.1	26.1
機械金属	38.7	9.7	0.0	16.1	16.1	3.2	25.0	19.4	32.3
電気・精密機械	12.5	0.0	37.5	0.0	13.3	6.3	6.3	6.3	25.0
鉱業・窯業・土石	20.0	0.0	26.7	6.7	26.7	0.0	14.3	20.0	15.4
輸送用機械器具	18.8	50.0	56.3	50.0	31.3	50.0	66.7	46.7	43.8
その他	7.7	7.9	15.4	2.6	8.1	5.4	5.4	2.9	2.9

## 4. 原材料・商品仕入価格

### (1) 全体

総合DI（下降－上昇）は 59.4と1～3月期に比べ10.2ポイントマイナス幅が拡大した。  
業種別では、全ての業種でマイナス幅が拡大した。

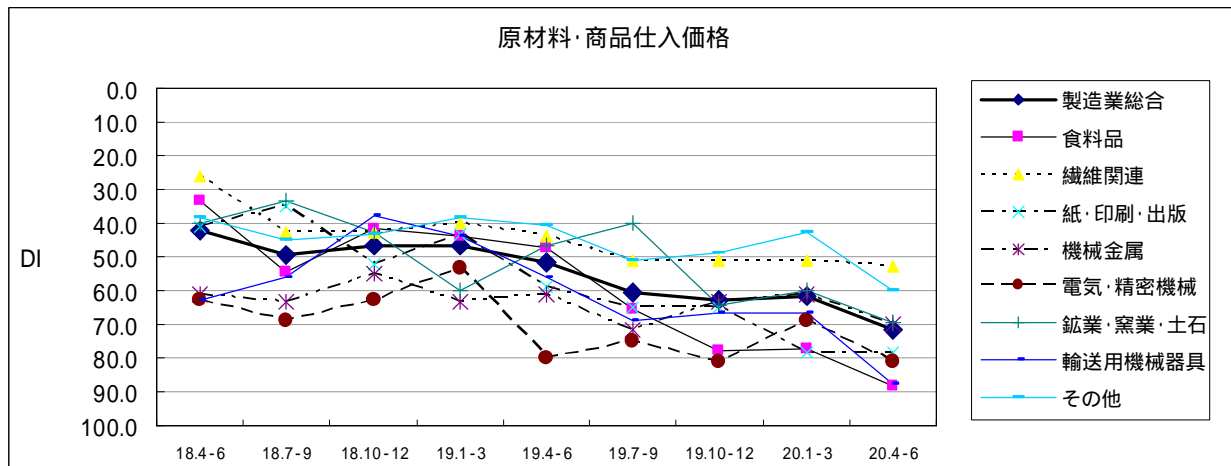
平成20年7～9月期の先行き見通し総合DIは 53.7（前回 46.5）となり、4～6月期の先行き見通し総合DIに比べ、マイナス幅が拡大する見通し。



原材料・商品仕入価格	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12	20.1-3	20.4-6
<b>総合</b>	<b>30.9</b>	<b>34.4</b>	<b>31.0</b>	<b>26.4</b>	<b>34.2</b>	<b>38.2</b>	<b>49.1</b>	<b>49.2</b>	<b>59.4</b>
製造業	42.4	49.3	46.5	46.7	51.6	60.6	62.9	61.7	71.6
建設業	43.5	48.4	47.8	44.0	55.7	46.6	59.8	67.0	76.4
卸売業	20.9	22.2	24.4	15.1	18.7	21.3	37.5	38.6	48.3
小売業	9.6	13.9	3.4	6.1	9.6	14.7	25.9	25.0	39.5
サービス業	27.2	23.4	19.1	13.7	19.4	24.7	47.9	44.2	52.0

## (2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版ではマイナスで横ばいとなった。しかし、食料品、繊維関連、機械金属、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具、その他でマイナス幅が拡大した。



原材料・商品仕入価格	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12	20.1-3	20.4-6
<b>製造業総合</b>	<b>42.4</b>	<b>49.3</b>	<b>46.5</b>	<b>46.7</b>	<b>51.6</b>	<b>60.6</b>	<b>62.9</b>	<b>61.7</b>	<b>71.6</b>
食料品	33.3	54.3	41.7	44.1	47.2	65.7	77.8	77.1	88.6
繊維関連	26.2	42.9	42.9	40.0	43.9	51.3	51.3	51.3	52.8
紙・印刷・出版	40.9	34.8	52.2	43.5	59.1	65.2	65.2	78.3	78.3
機械金属	61.3	63.3	54.8	63.3	61.3	71.9	63.3	61.3	70.0
電気・精密機械	62.5	68.8	62.5	53.3	80.0	75.0	81.3	68.8	81.3
鉱業・窯業・土石	40.0	33.3	42.9	60.0	46.7	40.0	64.3	60.0	69.2
輸送用機械器具	62.5	56.3	37.5	43.8	56.3	68.8	66.7	66.7	87.5
その他	38.5	44.7	43.6	38.5	40.5	51.4	48.6	42.9	60.0

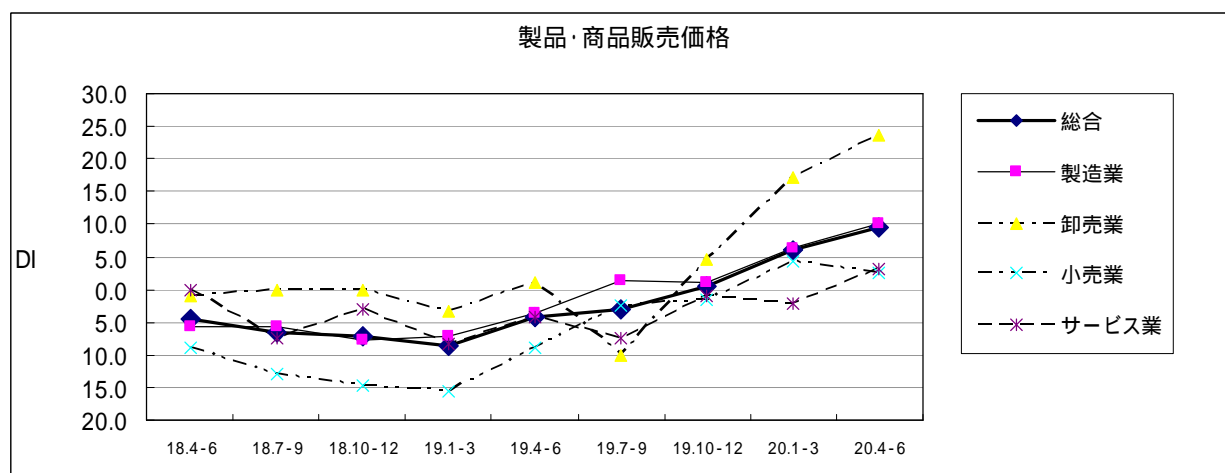
## 5. 製品・商品販売価格

### (1) 全体

総合DI（上昇－下降）は9.4と1～3月期に比べ3.3ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、製造業、卸売業でプラス幅が拡大し、サービス業でマイナスからプラスへと転じた。しかし、小売業ではプラス幅が縮小した。

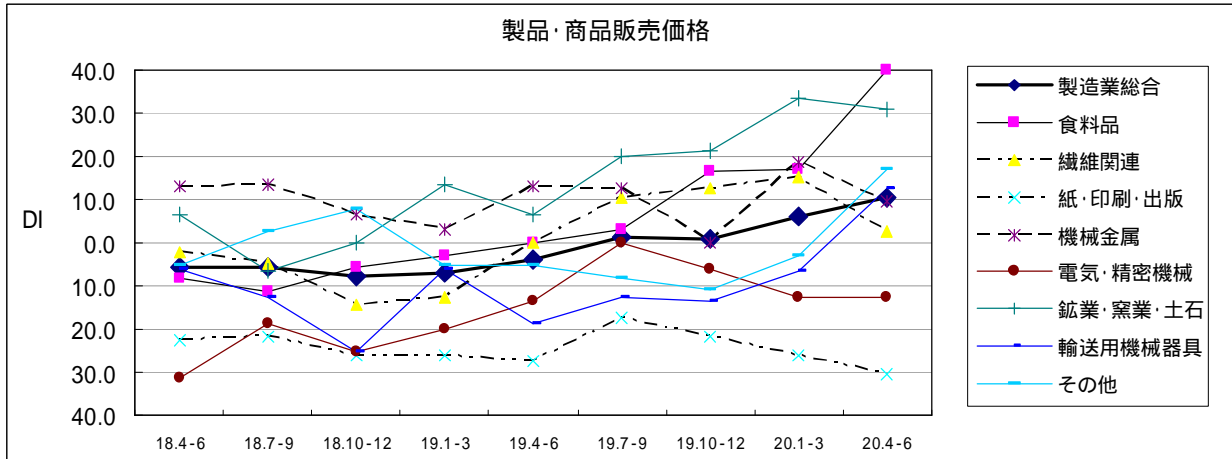
平成20年7～9月期の先行き見通し総合DIは10.5（前回11.2）となり、プラス幅が縮小する見通し。



製品・商品販売価格	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12	20.1-3	20.4-6
総合	4.5	6.6	7.1	8.6	4.1	3.1	0.6	6.1	9.4
製造業	5.6	5.6	7.8	7.0	3.8	1.4	0.9	6.2	10.2
卸売業	1.1	0.0	0.0	3.4	1.1	10.1	4.5	17.0	23.6
小売業	8.8	13.0	14.7	15.7	8.8	2.6	1.7	4.3	2.6
サービス業	0.0	7.4	3.1	8.2	4.2	7.4	1.0	2.1	3.0

## (2) 製造業の内訳

食料品ではプラス幅が拡大し、輸送用機械器具、その他ではマイナスからプラスとなり、電気・精密機械ではマイナスで横ばいとなった。しかし、繊維関連、機械金属、鉱業・窯業・土石でプラス幅が縮小し、紙・印刷・出版でマイナス幅が拡大した。



製品・商品販売価格	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12	20.1-3	20.4-6
製造業総合	5.6	5.6	7.8	7.0	3.8	1.4	0.9	6.2	10.2
食料品	8.3	11.4	5.6	2.9	0.0	2.9	16.7	17.1	40.0
繊維関連	2.4	4.8	14.3	12.5	0.0	10.3	12.8	15.4	2.8
紙・印刷・出版	22.7	21.7	26.1	26.1	27.3	17.4	21.7	26.1	30.4
機械金属	12.9	13.3	6.5	3.2	12.9	12.5	0.0	18.8	9.7
電気・精密機械	31.3	18.8	25.0	20.0	13.3	0.0	6.3	12.5	12.5
鉱業・窯業・土石	6.7	6.7	0.0	13.3	6.7	20.0	21.4	33.3	30.8
輸送用機械器具	6.3	12.5	25.0	6.3	18.8	12.5	13.3	6.7	12.5
その他	5.3	2.7	7.7	5.1	5.4	8.1	10.8	2.9	17.1

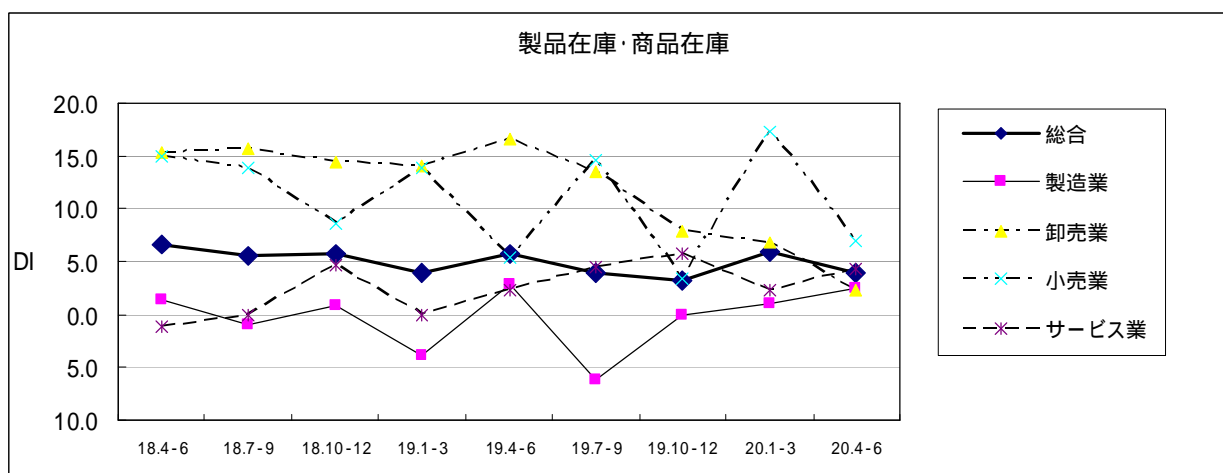
## 6. 製品在庫・商品在庫

### (1) 全体

総合D I（減少－増加）は3. 8と1～3月期に比べ2. 2ポイントプラス幅が縮小した。

業種別では、製造業、サービス業でプラス幅を拡大したが、卸売業、小売業ではプラス幅が縮小した。

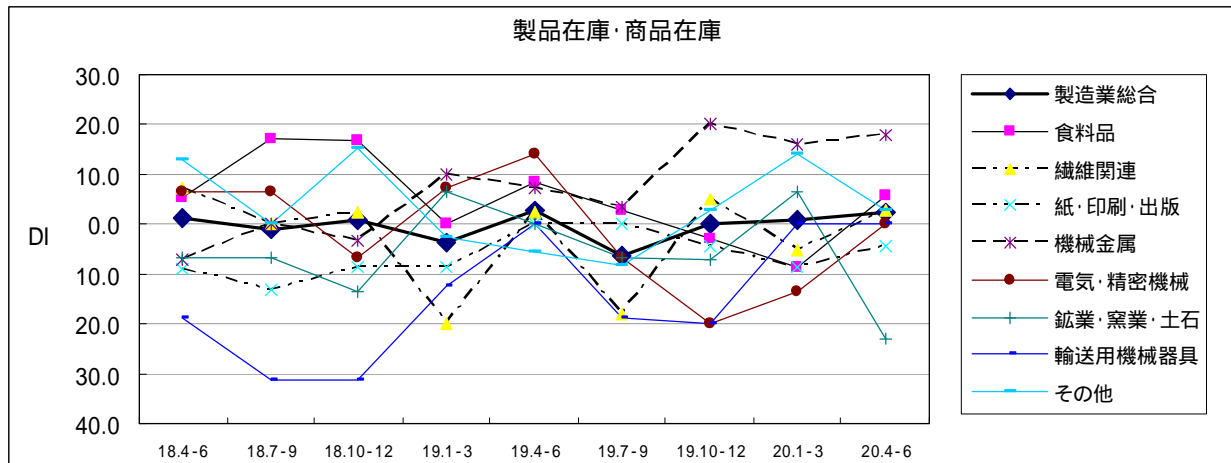
平成20年7～9月期の先行き見通し総合D Iは6. 1（前回9. 1）となり、プラス幅が縮小する見通し。



製品在庫・商品在庫	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12	20.1-3	20.4-6
総合	6.6	5.6	5.7	4.0	5.8	4.0	3.2	6.0	3.8
製造業	1.4	0.9	0.9	3.8	2.9	6.2	0.0	1.0	2.5
卸売業	15.4	15.7	14.4	14.0	16.5	13.5	8.0	6.8	2.2
小売業	14.9	13.9	8.6	13.9	5.3	14.7	3.4	17.2	7.0
サービス業	1.2	0.0	4.7	0.0	2.3	4.5	5.7	2.2	4.3

## (2) 製造業の内訳

機械金属でプラス幅が拡大し、食料品、繊維関連でマイナスからプラスとなり、紙・印刷・出版でマイナス幅を縮小し、電気・精密機械でマイナスからプラスマイナスゼロとなった。また、輸送用機械器具ではプラスマイナスゼロで横ばいとなった。しかし、その他でプラス幅が縮小し、鉱業・窯業・土石でプラスからマイナスとなった。



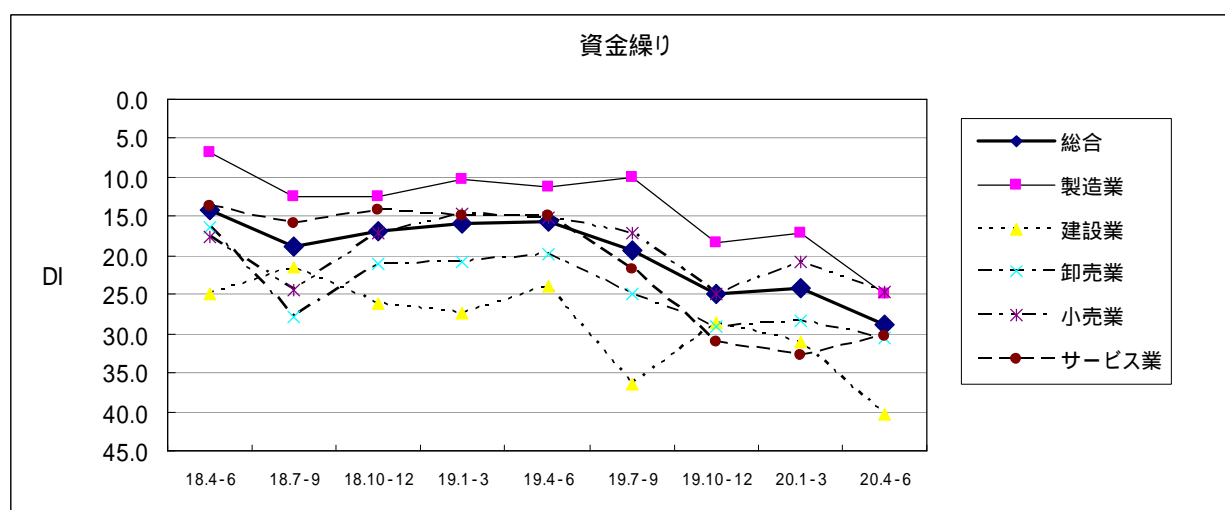
製品在庫・商品在庫	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12	20.1-3	20.4-6
<b>製造業総合</b>	<b>1.4</b>	<b>0.9</b>	<b>0.9</b>	<b>3.8</b>	<b>2.9</b>	<b>6.2</b>	<b>0.0</b>	<b>1.0</b>	<b>2.5</b>
食料品	5.6	17.1	16.7	0.0	8.6	2.9	2.8	8.6	5.7
繊維関連	7.3	0.0	2.4	20.0	2.4	17.9	5.1	5.1	2.8
紙・印刷・出版	9.1	13.0	8.7	8.7	0.0	0.0	4.3	8.7	4.3
機械金属	6.9	0.0	3.3	10.0	7.1	3.3	20.0	16.1	17.9
電気・精密機械	6.7	6.7	6.7	7.1	14.3	6.7	20.0	13.3	0.0
鉱業・窯業・土石	6.7	6.7	13.3	6.7	0.0	6.7	7.1	6.7	23.1
輸送用機械器具	18.8	31.3	31.3	12.5	0.0	18.8	20.0	0.0	0.0
その他	12.8	0.0	15.4	2.6	5.4	8.1	2.7	14.3	2.9

## 7. 資金繰り

### (1) 全体

総合D I（好転－悪化）は▲29.0と1～3月期に比べ4.9ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、サービス業でマイナス幅が縮小したが、製造業、建設業、卸売業、小売業ではマイナス幅が拡大した。

平成20年7～9月期の先行き見通し総合D Iは▲27.6（前回 25.2）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

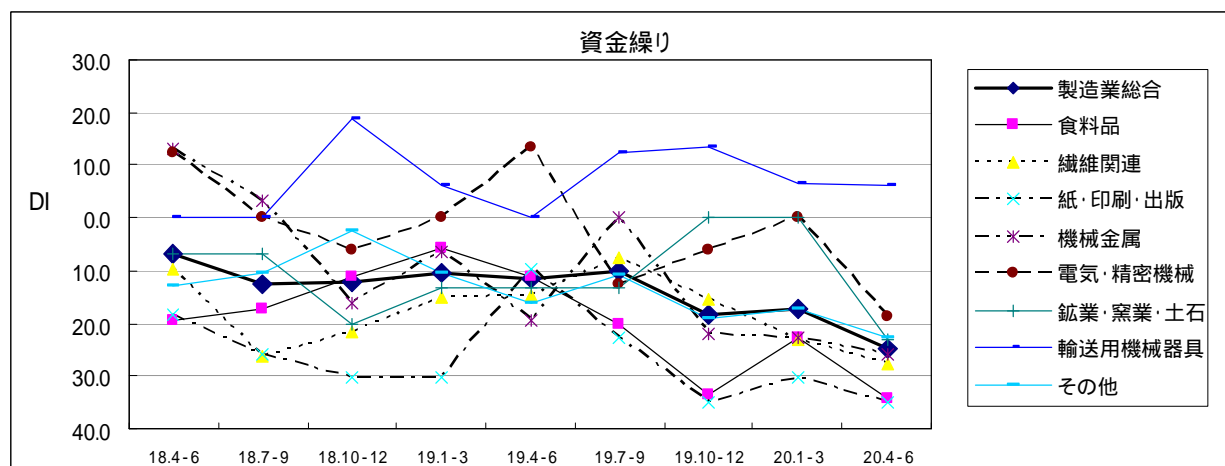


資金繰り	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12	20.1-3	20.4-6
総合	14.1	18.9	16.9	16.0	15.7	19.3	24.8	24.1	29.0
製造業	6.9	12.5	12.4	10.3	11.3	9.9	18.4	17.2	24.9
建設業	25.0	21.5	26.1	27.5	23.9	36.4	28.7	31.0	40.4
卸売業	16.5	27.8	21.1	20.7	19.8	25.0	29.2	28.4	30.7
小売業	17.7	24.3	17.2	14.8	15.0	17.2	25.0	20.7	24.8
サービス業	13.7	15.8	14.1	14.9	15.0	21.8	31.0	32.7	30.4



## (2) 製造業の内訳

輸送用機械器具でわずかにプラス幅が縮小し、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石でプラスマイナスゼロからマイナスとなった。また、食料品、繊維関連、紙・印刷・出版、機械金属、その他でマイナス幅が拡大した。



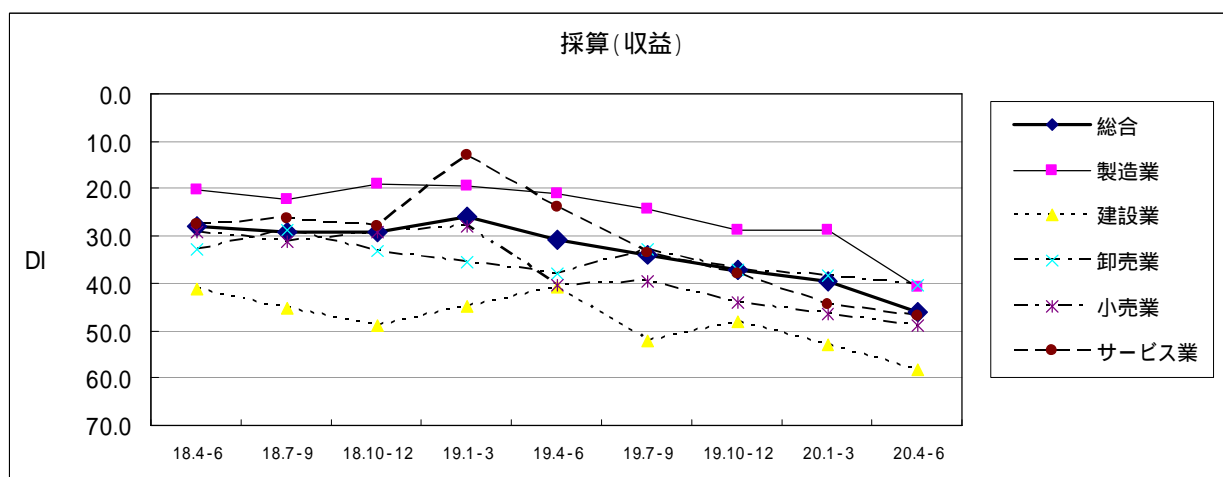
資金繰り	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12	20.1-3	20.4-6
<b>製造業総合</b>	<b>6.9</b>	<b>12.5</b>	<b>12.4</b>	<b>10.3</b>	<b>11.3</b>	<b>9.9</b>	<b>18.4</b>	<b>17.2</b>	<b>24.9</b>
食料品	19.4	17.1	11.1	5.9	11.1	20.0	33.3	22.9	34.3
繊維関連	9.5	26.2	21.4	15.0	14.6	7.7	15.4	23.1	27.8
紙・印刷・出版	18.2	26.1	30.4	30.4	9.5	22.7	34.8	30.4	34.8
機械金属	12.9	3.2	16.1	6.5	19.4	0.0	21.9	22.6	25.8
電気・精密機械	12.5	0.0	6.3	0.0	13.3	12.5	6.3	0.0	18.8
鉱業・窯業・土石	6.7	6.7	20.0	13.3	13.3	13.3	0.0	0.0	23.1
輸送用機械器具	0.0	0.0	18.8	6.3	0.0	12.5	13.3	6.7	6.3
その他	12.8	10.5	2.6	10.3	16.2	10.8	18.9	17.1	22.9

## 8. 採算（収益）

### (1) 全体

総合DI（好転－悪化）は▲46.1と1と1～3月期に比べ6.4ポイントマイナス幅が拡大した。  
業種別では、全ての業種でマイナス幅が拡大した。

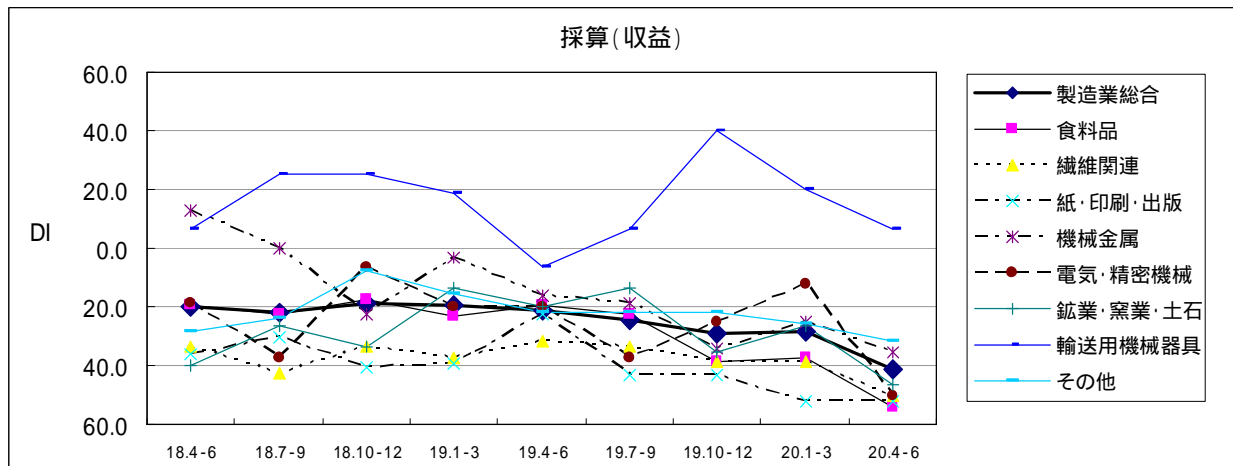
平成20年7～9月期の先行き見通し総合DIは▲42.5（前回 37.6）となり、マイナス幅が拡大する見通し。



採算(収益)	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12	20.1-3	20.4-6
総合	28.1	29.1	28.9	26.0	30.6	34.1	37.3	39.7	46.1
製造業	20.3	22.2	19.0	19.2	21.1	24.4	28.8	28.6	41.0
建設業	41.3	45.2	48.9	45.1	40.9	52.3	48.3	52.8	58.4
卸売業	33.0	28.9	33.3	35.6	38.0	32.6	37.1	38.6	40.4
小売業	28.9	31.3	29.3	27.8	40.4	39.7	44.0	46.6	49.1
サービス業	27.5	26.5	27.7	12.9	23.8	33.7	38.0	44.6	47.1

## (2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版ではマイナスで横ばいとなった。しかし、輸送用機械器具でプラス幅が縮小し、食料品、繊維関連、機械金属、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石、その他でマイナス幅が拡大した。



採算(収益)	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12	20.1-3	20.4-6
<b>製造業総合</b>	<b>20.3</b>	<b>22.2</b>	<b>19.0</b>	<b>19.2</b>	<b>21.1</b>	<b>24.4</b>	<b>28.8</b>	<b>28.6</b>	<b>41.0</b>
食料品	19.4	22.9	17.1	23.5	19.4	22.9	38.9	37.1	54.3
繊維関連	33.3	42.9	33.3	37.5	31.7	33.3	38.5	38.5	50.0
紙・印刷・出版	36.4	30.4	40.9	39.1	22.7	43.5	43.5	52.2	52.2
機械金属	12.9	0.0	22.6	3.2	16.1	18.8	34.4	25.0	35.5
電気・精密機械	18.8	37.5	6.3	20.0	20.0	37.5	25.0	12.5	50.0
鉱業・窯業・土石	40.0	26.7	33.3	13.3	20.0	13.3	35.7	26.7	46.2
輸送用機械器具	6.3	25.0	25.0	18.8	6.3	6.3	40.0	20.0	6.3
その他	28.2	23.7	7.7	15.4	21.6	21.6	21.6	25.7	31.4

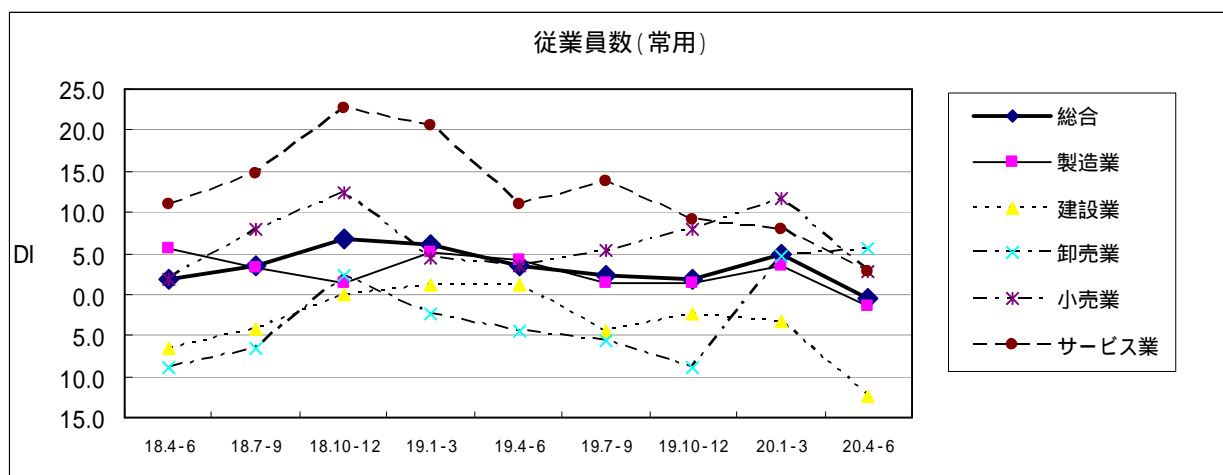
## 9. 従業員数（常用）

### (1) 全体

総合D I（不足一過剰）は▲0. 5と1～3月期に比べ5. 4ポイント悪化しプラスからマイナスとなった。

業種別では、卸売業でプラス幅が拡大した。しかし、小売業、サービス業ではプラス幅が縮小し、製造業でプラスからマイナスとなり、建設業でマイナス幅が拡大した。

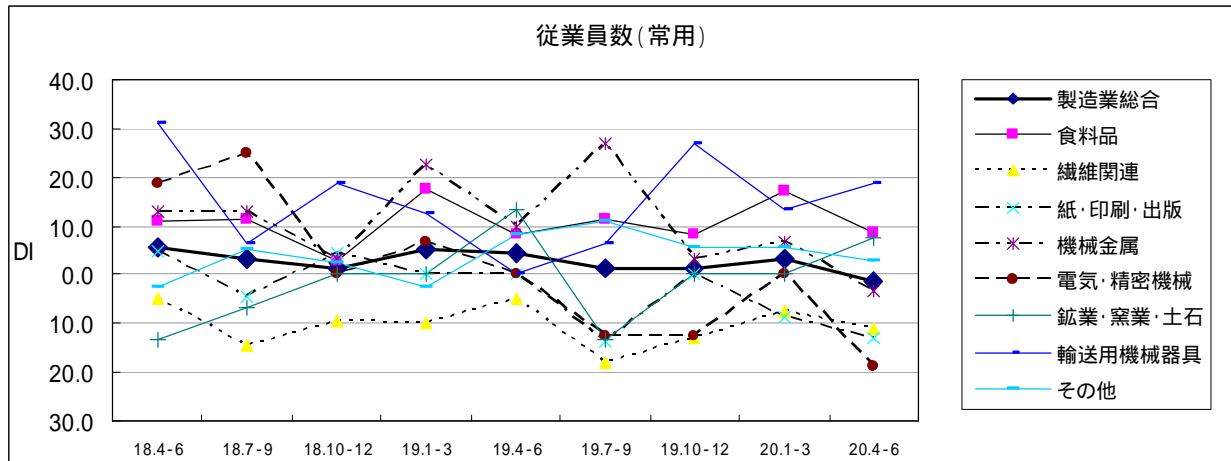
平成20年7～9月期の先行き見通し総合D Iは▲0. 8（前回2. 0）となり、プラスからマイナスとなる見通し。



従業員数(常用)	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12	20.1-3	20.4-6
総合	1.8	3.4	6.9	6.0	3.5	2.3	1.8	4.9	0.5
製造業	5.6	3.3	1.4	5.2	4.2	1.4	1.4	3.4	1.5
建設業	6.6	4.3	0.0	1.1	1.1	4.5	2.3	3.4	12.4
卸売業	8.9	6.7	2.3	2.4	4.4	5.7	9.0	4.6	5.7
小売業	1.8	8.0	12.3	4.4	3.5	5.3	7.9	11.6	2.7
サービス業	10.9	14.7	22.8	20.6	10.9	13.9	9.0	7.9	2.9

## (2) 製造業の内訳

輸送用機械器具でプラス幅が拡大し、鉱業・窯業・土石でプラスマイナスゼロからプラスとなった。しかし、食料品、その他でプラス幅が縮小し、機械金属ではプラスからマイナスとなり、電気・精密機械ではプラスマイナスゼロからマイナスとなった。また、繊維関連、紙・印刷・出版でマイナス幅を拡大した。



従業員数(常用)	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12	20.1-3	20.4-6
<b>製造業総合</b>	<b>5.6</b>	<b>3.3</b>	<b>1.4</b>	<b>5.2</b>	<b>4.2</b>	<b>1.4</b>	<b>1.4</b>	<b>3.4</b>	<b>1.5</b>
食料品	11.1	11.4	2.8	17.6	8.3	11.4	8.3	17.1	8.6
繊維関連	4.8	14.6	9.5	10.0	4.9	17.9	12.8	7.7	11.1
紙・印刷・出版	4.8	4.3	4.3	0.0	0.0	13.6	0.0	8.7	13.0
機械金属	12.9	12.9	3.2	22.6	10.0	26.7	3.3	6.7	3.4
電気・精密機械	18.8	25.0	0.0	6.7	0.0	12.5	12.5	0.0	18.8
鉱業・窯業・土石	13.3	6.7	0.0	0.0	13.3	13.3	0.0	0.0	7.7
輸送用機械器具	31.3	6.3	18.8	12.5	0.0	6.3	26.7	13.3	18.8
その他	2.6	5.3	2.6	2.6	8.1	10.8	5.4	5.7	2.9

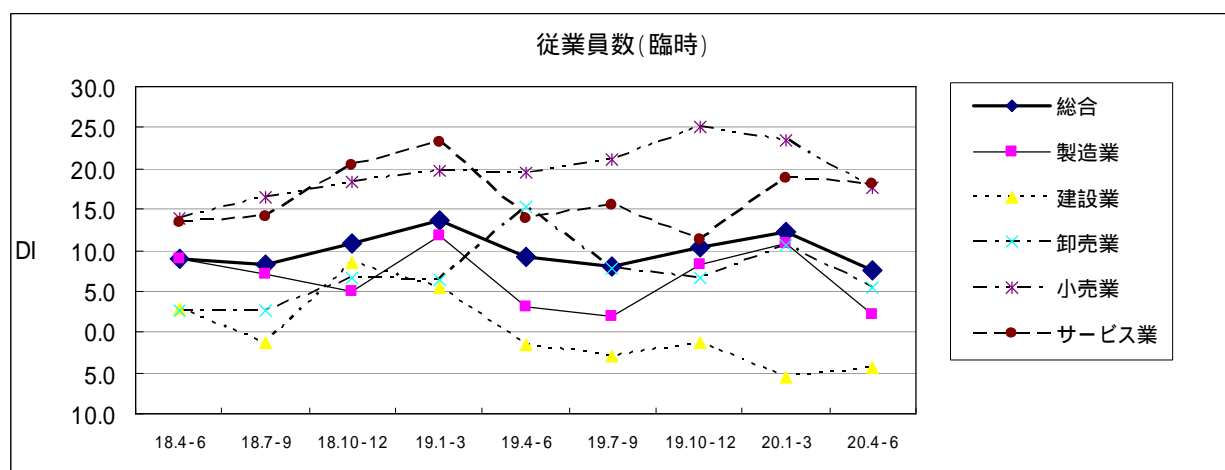
## 10. 従業員数（臨時）

### (1) 全体

総合DI（不足－過剰）は7.4と1～3月期に比べ4.9ポイントプラス幅が縮小した。

業種別では、建設業でわずかにマイナス幅が縮小したが、製造業、卸売業、小売業、サービス業でプラス幅が縮小した。

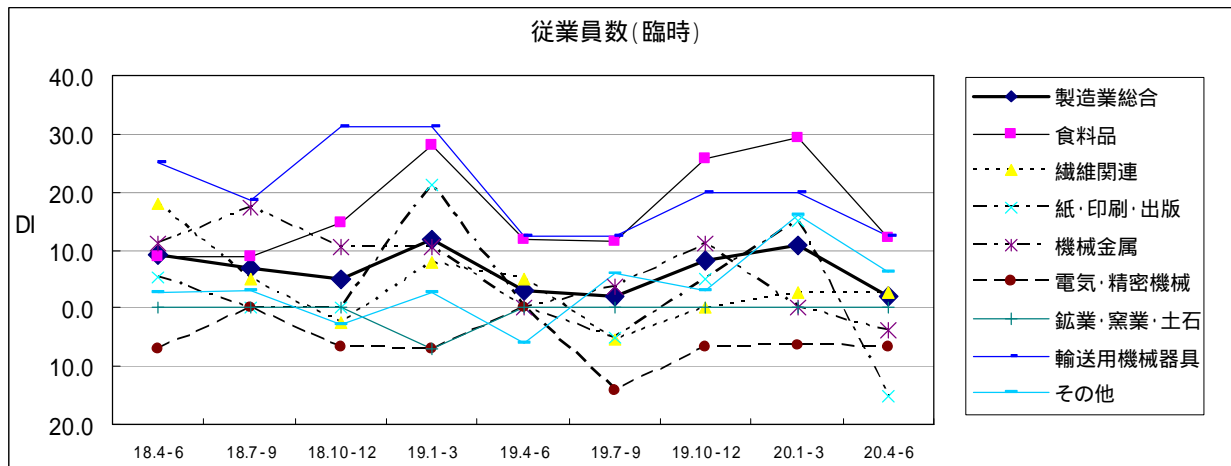
平成20年7～9月期の先行き見通し総合DIは5.4（前回9.5）となり、プラス幅が縮小する見通し。



従業員数(臨時)	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12	20.1-3	20.4-6
総合	9.0	8.2	10.8	13.6	9.2	8.1	10.3	12.3	7.4
製造業	9.0	7.0	4.9	11.7	3.0	2.0	8.2	10.7	2.1
建設業	2.8	1.4	8.5	5.4	1.6	3.0	1.4	5.6	4.3
卸売業	2.7	2.7	6.5	6.4	15.2	7.7	6.5	10.7	5.3
小売業	13.9	16.3	18.3	19.6	19.6	21.0	25.0	23.5	17.7
サービス業	13.3	14.1	20.4	23.2	13.8	15.4	11.4	18.7	18.1

## (2) 製造業の内訳

繊維関連ではわずかにプラス幅が拡大し、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロで横ばいとなった。しかし、食料品、輸送用機械器具、その他でプラス幅が縮小し、紙・印刷・出版、機械金属でプラスからマイナスとなり、電気・精密機械でわずかにマイナス幅が拡大した。



従業員数(臨時)	18.4-6	18.7-9	18.10-12	19.1-3	19.4-6	19.7-9	19.10-12	20.1-3	20.4-6
<b>製造業総合</b>	<b>9.0</b>	<b>7.0</b>	<b>4.9</b>	<b>11.7</b>	<b>3.0</b>	<b>2.0</b>	<b>8.2</b>	<b>10.7</b>	<b>2.1</b>
食料品	8.8	8.8	14.7	28.1	11.8	11.4	25.7	29.4	12.1
繊維関連	17.9	5.1	2.5	7.9	5.1	5.4	0.0	2.6	2.9
紙・印刷・出版	5.3	0.0	0.0	21.1	0.0	5.0	5.0	15.0	15.0
機械金属	11.1	17.2	10.3	10.3	0.0	3.7	11.1	0.0	3.8
電気・精密機械	7.1	0.0	6.7	7.1	0.0	14.3	6.7	6.3	6.7
鉱業・窯業・土石	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
輸送用機械器具	25.0	18.8	31.3	31.3	12.5	12.5	20.0	20.0	12.5
その他	2.8	3.0	2.8	2.9	6.1	6.1	3.0	16.1	6.3